

## 平成28年度 事業報告

本会が平成元年に社団法人として発足してから28度目の事業年度を迎えた平成28年度は、会員の皆様からご協力を得て各種事業を進めることができました。ここに会員の皆様からのご支援に対しまして厚く御礼申し上げますとともに、次のとおり事業の実施状況を報告します。

### 1. 県民の生活環境の保全、公衆衛生の向上及び持続可能な循環型社会の形成に寄与する事業

#### (1) 広報・普及啓発事業

##### (A) マニフェスト普及啓発頒布事業

マニフェスト（産業廃棄物管理票）の普及啓発頒布事業を推進し、産業廃棄物の処理を委託する排出事業者及び産業廃棄物処理業者の適正処理確保のためマニフェストの普及啓発を行うとともに頒布の拡大を図りました。また、利便性の高い電子マニフェストへの加入促進を行いました。

##### (B) 書籍等普及啓発頒布事業

廃棄物処理法で規定されている産業廃棄物処理委託契約書に関する手引やマニフェストの活用に関する書籍等の産業廃棄物処理上参考となる書籍等の配布、頒布及び紹介を行いました。また、会報誌「サスティナスタイル」を年3回編集・無償配布（各700部）することで、協会活動のPRとともに法令に関する情報や環境関連情報を提供することで、適正処理及び循環型社会形成の推進に貢献しました。

##### (C) 不法投棄防止等普及啓発事業

保健福祉環境事務所や警察などの関係行政機関と連携し、不法投棄された廃棄物の撤去・運搬・処理を行うとともに、不法投棄撲滅を目指して街頭での普及啓発を行いました。特に支部における活動にその成果が見られました。また不法投棄防止啓発パトロール、不法投棄防止啓発街頭キャンペーンを実施し、地域住民に呼びかけることで普及啓発を行いました。

##### (D) 環境保全等普及啓発事業

平成20年度から実施している飲酒運転・過労運転・過積載運転の撲滅を目指した「三つのない運動」においては、会員各位を通して広く県民へのPRを行い、また平成22年度から実施している暴力のない社会の実現を目指した「暴力追放運動」においては、暴力追放総決起大会に参加するなど、引き続き活発に活動を行いました。

##### (E) 福岡県産業廃棄物税納税推進協議会運営支援事業

福岡県産業廃棄物税納税推進協議会と連携し、産業廃棄物税制度の適正で円滑な運営のため、排出事業者への納税指導を始め、広く県民に産業廃棄物税制度の周知を図るとともに、特別徴収義務者に対して税の申告納税に関する事務指導等を行いました。

## (F)その他の広報・普及啓発事業

産業廃棄物とその適正処理に関する法令情報等について、福岡県や政令市をはじめとする行政機関、連合会や各県協会をはじめとする関係団体等と密に連携をとることで、関連する情報の収集に努めるとともに、会報誌、ホームページ、講習会・研修会やイベントへの出展などを通じて普及啓発を行うことで、産業廃棄物の適正処理や循環型社会の形成を推進しました。

また、さらなる情報化時代への対応として、ホームページのスマートフォン等の対応、内容の充実に努めました。中でも県内の処理業者名簿を一元化した産業廃棄物処理情報管理システムについて、福岡県が開催する排出事業者講習会において紹介するなど、より一層の普及啓発に努めました。

さらに、各種環境イベントに出展することで、産業廃棄物や処理業界に対する社会的認知度と信頼性のさらなる向上を図ることで、地域住民の理解促進に努めました。

## (2) 調査研究事業

産業廃棄物処理業の業態ごとに又は地域や検討課題ごと等に、社会的ニーズ、事業の効率化及び技術の高度化等の課題などに応じ、行政機関、関係団体等と連携しながら、産業廃棄物の現状や課題についての実態調査及び関連情報の収集等をもとに調査研究・普及啓発を行いました。

### (A)支部活動

地域の実情に即した諸課題を整理し、処理業を継続的に発展させていくための検討や、政令市・保健福祉環境事務所を中心とした行政機関等と連携し、法令関係や課題についての情報交換を行いました。

#### ○福岡支部

- ・福岡市、筑紫、宗像・遠賀保健福祉環境事務所との情報交換会

#### ○筑後支部

- ・大牟田市、久留米市、北筑後、南筑後保健福祉環境事務所との意見交換会

#### ○筑豊支部

- ・嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所との意見交換会

#### ○北九州支部

- ・北九州市、京築保健福祉環境事務所との意見交換会

### (B)部会・委員会活動

産業廃棄物処理業の業態又は課題ごとに部会・委員会を設置し、それぞれが直面する諸課題を整理・把握し、専門的に検討及び情報収集に努め、状況に応じて、連合会の部会・委員会等や九州各県で構成する連合会九州地域協議会の各部会・委員会と連携し、諸課題に対応するとともに、必要に応じて情報の提供や処理業界の意見が反映されるよう時には関係団体を通じて行政機関等に要望を行いました。これらは以下の部会・委員会において実施しました。

#### ①基本部会

行政機関からの最新の関連法令をはじめとする情報収集の結果について、有益な情報の提供を行いました。

- 総務部会
  - ・関係法令への対応
  - ・協会規程等の見直し
- 適正処理・啓発部会
  - ・不法投棄防止啓発パトロール
  - ・不法投棄防止街頭キャンペーン
- リスク対策部会
  - ・安全衛生に係るアンケートの実施
  - ・協会における安全衛生計画の策定

## ②専門部会

処理業の業態ごとに直面する経営環境や産業廃棄物の適正処理における諸課題（医療廃棄物の取扱い、建設リサイクル法のさらなる推進、社内管理体制の構築など）を抽出し、検討を行いました。検討に当たっては、連合会や九州地域協議会の各部会との連携をより一層強化するとともに、国土交通省九州地方整備局などの国の機関からも情報の収集に努めました。

- 医療部会
  - ・産業廃棄物処理業の更新許可申請に関するアンケートの実施
  - ・他県医療部会との意見交換会
  - ・九州地域協議会医療部会との連携
- 建設廃棄物部会
  - ・国土交通省九州地方整備局との意見交換会
  - ・福岡県、建設産業専門団体九州地区連合会との意見交換会
  - ・連合会建設廃棄物部会及び九州地域協議会建設廃棄物部会との連携
- 青年部会
  - ・環境ボランティア清掃活動の実施
  - ・CSR2プロジェクトの一環としての環境教育
  - ・連合会青年部協議会及び九州ブロック青年部協議会との連携
- 収集運搬部会
  - ・「飲酒・過労・過積載」の三ない運動の企画
  - ・収集運搬業における課題の抽出と検討
  - ・九州地域協議会収集運搬部会との連携
- 中間処理・リサイクル部会
  - ・施設見学会・情報交換会の開催
  - ・九州地域協議会中間処理部会及びリサイクル部会との連携
- 最終処分部会
  - ・視察研修会の開催
  - ・九州地域協議会最終処分部会との連携

## ③委員会

改正廃棄物処理法で創設された優良産廃処理業者認定制度に基づく優良認定取得の促進に向けて、福岡県並びに4政令市との意見交換や、連合会及び九州地域協議会の委員会との連携による情報をもとに情報提供を行いました。

- 優良認定制度普及検討委員会
  - ・優良認定制度説明会の開催
  - ・九州地域協議会優良認定制度連絡協議委員会との連携
- 会報編集委員会
  - ・会報編集委員会の開催
  - ・サスティナスタイルの企画・発行
- 災害対策委員会
  - ・災害対策委員会の開催
  - ・市町村との災害廃棄物処理の協定に向けた協議

(C)その他

関係法令の改正、通知にあたっては適時情報の収集・提供を行いました。また、産業廃棄物の適正処理等を目的とした、産業廃棄物処理実績報告データ整備事業について、県が実施する情報収集・実態調査等の事業について協力し、情報の整備・調査研究等の実施、協力支援を行いました。

(3) 講習会・研修会事業

(A)講習会・研修会実施事業

○県補助研修事業

県内で13回開催し、1097名が受講しました。

①産業廃棄物実務従事者研修会の開催

廃棄物処理法、マニフェスト、委託契約、帳簿等の実務について

(福岡会場)	5月13日	117名
	10月20日	101名
平成29年	2月16日	82名
(筑後会場)	6月28日	110名
	11月29日	61名
(筑豊会場)	9月9日	66名
(北九州会場)	7月28日	103名
平成29年	3月7日	51名

②適正処理マネジメント研修会の開催

産業廃棄物処理業界で働く実務従事者向け（中級レベル）

	9月28日	68名
平成29年	3月10日	72名

③優良産廃処理業者認定制度説明会

平成29年	2月22日	15名
-------	-------	-----

④環境セミナー みんなが知りたい新しい適正処理のカタチ

平成29年	3月2日	203名
-------	------	------

⑤現場で活かすKYT（危険予測トレーニング）研修会

	3月24日	48名
--	-------	-----

## (B)許可講習会等実施協力事業

○許可申請に関する講習会及び特管管理責任者講習会等（(公財)日本産業廃棄物処理振興センター）

(新規)	収集・運搬課程		5月26日	～	27日	(北九州市)
			10月6日	～	7日	(福岡市)
			12月21日	～	22日	(福岡市)
		平成29年	3月14日	～	15日	(福岡市)
	処分課程		6月14日	～	17日	(福岡市)
	特管収運課程		11月9日	～	11日	(福岡市)
	特管処分課程		8月1日	～	5日	(福岡市)
(更新)	収集・運搬課程		4月27日			(福岡市)
			7月14日			(北九州市)
			11月8日			(福岡市)
		平成29年	1月19日			(福岡市)
	処分課程	平成29年	2月9日	～	10日	(福岡市)
(特管管理責任者)			4月28日			(福岡市)
			7月15日			(北九州市)
			10月5日			(福岡市)
		平成29年	1月20日			(福岡市)
	(PCB作業従事者研修会)		11月22日			(福岡市)
	(医療機関対象特管管理責任者)		11月23日			(福岡市)

○北九州市産業廃棄物3R適正処理推進講習会

○関係行政機関が実施する講習会（福岡県、福岡市）

○産業廃棄物処理業務研修会（主任レベル）（(公社)全国産業廃棄物連合会）

○電子マニフェスト導入説明会、操作体験研修会（(公財)日本産業廃棄物処理振興センター）

○建設系産業廃棄物の排出企業を対象にした産業廃棄物マネジメント研修会

○医療関係機関等を対象にした産廃担当者フォローアップ研修会

## (4)相談・助言事業

産業廃棄物処理業者からは、廃棄物処理法や関係法令、電子マニフェストシステム、許可申請に関する講習会、融資関係、委託契約書、処理困難物の処理など多数の問い合わせがあり、相談に応じました。

産業廃棄物の排出事業者からは、各種関係法令の説明や処理業者の紹介、マニフェストや委託契約書の記入方法、講習会・研修会等の紹介についての相談に応じました。

## (5)災害廃棄物処理支援事業

地震や風水害等の災害発生時に被災地域の早期かつ適切な復旧を目的として、福岡県と締結した「災害時における災害廃棄物の処理等の協力に関する協定書」に基づき、緊急連絡網の整備・確保、福岡県が実施する防災訓練への参加、また、平成28年熊本地震で発生した災害廃棄物の処理について支援しました。また、災害対策委員会を設置し、災害廃棄物処理に必要な調査内容を検討し、災害廃棄物の処理における市町村との協議を実施致しました。なお、平成28年度は市町村との締結第1号として、平成29年3月15日に久留米市との締結を完了しています。

## 2. 会員への支援、表彰、会員間の交流を目的とする事業

### (1) 表彰事業

本会会長名で会員及びその役員、従業者を対象に、功労者表彰、優良会員表彰、優良従事者表彰、感謝状など、贈呈を行いました。また福岡県環境保全功労者等県知事表彰や各種団体が実施する環境関連表彰への推薦を行いました。

#### ○協会表彰

・功労者表彰	4名
・優良会員表彰	4社
・優良従事者表彰	4名
・感謝状	2社

#### ○国・県・団体等表彰への推薦

・循環型社会形成推進功労者等環境大臣表彰 (産業廃棄物関係事業功労者)	1名
・産業廃棄物関係事業功労者知事表彰(福岡県)	1名
・功労者表彰(連合会)	1名
・優良事業所表彰	1社
・地方優良事業所表彰(連合会)	5社
・優良従事者表彰(連合会)	3名

### (2) 会員向け支援等事業

#### (A) 講習会・研修会事業

廃棄物処理法や産業廃棄物行政に関する講演など業界に関わるテーマだけではなく、広く見識や知識の向上を目的とした講習会や技術の高度化等を目的とした施設見学会を開催し、会員ニーズに即した講習会等を開催しました。

#### (B) 関係団体等協力支援

会員企業の支援を目的に、各種サービスの提供に関して、関係団体等が実施する事業への協力支援を行いました。

- (公社)全国産業廃棄物連合会が推奨する第三者賠償責任保険
- (公財)中小企業災害補償共済福祉財団が実施する共済制度
- 情報ネットワーク協同組合が実施する高速道路共同利用事業

#### (C) 情報交換・交流事業

会員相互の情報交換・交流を目的としたゴルフコンペ、ボウリング大会などの親睦会等を開催しました。

### 3. 管理運営に関する事業

#### (1) 総会・理事会等の開催

協会運営の基本となる事項、事業実施や組織の強化・拡大等の協議・決定のため、総会、理事会等を開催しました。

##### ○総会

開催日	議 題
平成28年5月24日(火)	1. 平成27年度事業報告 2. 平成27年度決算報告 3. 任期満了に伴う役員選任の件

##### ○理事会

開催月等	主な議題
第31回(5月)	1. 第5回定時総会について 2. 事業活動状況について 3. 支部会員からの意見及び要望について 4. 報告事項について 5. 新規入会の申込について 6. その他
第32回(5月)	1. 第5回定時総会について 2. 新規入会の申込について 3. 事務局人事について 4. その他
第33回(5月)	1. 会長、副会長、支部長、専務理事の選任について 2. 基本部会役員と部会長の選任について 3. 専門部会役員と部会長の選任について 4. その他
第34回(7月)	1. 部会長・委員長・連合会委員の選任について 2. 事業活動状況について 3. 支部会員からの意見及び要望について 4. 全国産業廃棄物連合会九州地域協議会について 5. 熊本震災に関する報告について 6. 新規入会の申込について 7. 報告事項について 8. その他
第35回(10月)	1. 事業活動状況について 2. 支部会員からの意見及び要望について 3. 報告事項について 4. 新規入会の申込について 5. その他
第36回(11月)	1. 事業活動状況について 2. 支部会員からの意見及び要望について 3. 審議事項について 4. 報告事項について 5. 新規入会の申込について 6. その他

第37回（1月）	1. 事業活動状況について 2. 支部会員からの意見及び要望について 3. 審議事項について ①災害対策委員の補充について ②平成29年度理事会の開催日について 4. 報告事項について 5. 新規入会の申込について 6. その他
第38回（3月）	1. 事業活動状況について 2. 支部会員からの意見及び要望について 3. 審議事項について ①平成29年度事業計画（案）について ②平成29年度予算（案）について ③平成29年度（公社）全国産業廃棄物連合会会長表彰、（公社）福岡県産業廃棄物協会会長表彰推薦者について ④中間処理・リサイクル部会の規程変更について 4. 新規入会の申込について 5. 報告事項について 6. その他

○三役会（会長、副会長及び専務理事で構成）と理事会準備会（会長、副会長、専務理事及び支部長で構成）は26回開催しました。

(2) 事務局の運営

協会で実施する事業の準備・運営、会員企業をはじめ広く産業廃棄物処理業者や排出事業者の窓口として、また協会として福岡県を中心とした行政との諸手続きを滞りなく行うために、引き続き事務局の運営を行いました。

(3) 組織の強化等

平成28年度の会員の入退会状況は次のとおりです。

会員区分	年度当初	入会	退会	年度末
正会員	429	16	8	437
賛助会員	24	1	2	23
合計	453	17	10	460

(4) その他

新公益法人制度に基づく公益社団法人として一層の公益の増進に向けて事業の検討を行いました。